

当連盟は、各種大会に向けてチームの組織の育成強化と会員の更なる拡大を重点課題に
おいております。更に競技力を向上させるため、市内企業に対し選手の出場協力と発掘を
積極的に行い、アマチュアスポーツの健全な普及と発展を目指しています。

今後も市民のスポーツへの関心を深め、スポーツを通じ心身とも健康で明るい市民生活
の発展に寄与するとともに、競技力向上をより一層推進していきます。そして、各種大会
やスポーツ教室、県民スポーツ大会などへの選手派遣、そしてスポーツ少年団の育成に努
め、ライフステージに沿った場の提供に努めてまいります。

◇第43回可児市総合体育大会

可児市総合体育大会の充実を図る一環として、事業年度初めである4月28日（日）に、
総合開会式を開催した。

また、席上では、優秀指導者1氏、優秀選手10氏、優秀チーム9団体に表彰状を授与
した。

【地区対抗方式】 弓道、ソフトボール、ゲートボール、グラウンド・ゴルフ、クレール射撃、
軟式野球、バドミントン、剣道、ゴルフ、サッカー、ボウリング

【選手権方式】 柔道、ウエイトリフティング、ソフトテニス、卓球、アーチェリー、
テニス、空手道、居合道

◇第54回可茂地区体育大会

- ・ 6月23日（日）バレーボール
- ・ 6月30日（日）軟式野球
- ・ 7月 6日（土）柔道
- ・ 7月 7日（日）ソフトボール、弓道、クレール射撃、テニス
- ・ 7月14日（日）バドミントン、バスケットボール、サッカー
- ・ 7月15日（月）卓球
- ・ 7月21日（日）ソフトテニス
- ・ 7月28日（日）剣道
- ・ 8月 4日（日）陸上競技

◎選手派遣282人

◇第16回県民スポーツ大会

9月15日（日） 総合開会式：東美濃ふれあいセンター

◎選手派遣285人

優 勝	準優勝	第3位
ボート	ウエイトリフティング	テニス
馬術	ホッケー	自転車
グラウンド・ゴルフ	弓道	
	少林寺拳法	

第4位 ボウリング

第5位 水泳、サッカー、柔道、軟式野球、卓球

第6位 パワーリフティング

第7位 クレー射撃

第8位 ソフトテニス

◎総合得点及び順位

第1位 大垣市 215.0点

第2位 岐阜市 164.2点

第3位 各務原市 127.5点

第4位 可児市 96.0点

第5位 多治見市 89.3点

第6位 高山市 87.5点

◇第67回可児駅伝競走大会

会場をぎふワールド・ローズガーデンの園内を周回するコースへ変更して3回目の開催となった。

中学生の部を廃止し、中学生・高校生と一般男女の混成でチーム編成ができる部門を設けた。

すべての部が1周1.8kmを4人（1人1周）の計7.2kmに設定して実施した。

第1部男子の部（中学生以上）25チーム、第2部男女混成の部（中学生以上）3チーム、第3部女子の部（中学生以上）7チームの合計35チームの参加申込みがあり当日は34チームが参加し、盛大に開催した。

◇第41回可児シティマラソン大会

前回6月のハーフマラソン開催から、従来の2月第3日曜日開催と最長距離10kmに戻し第41回大会として開催した。今大会は中部圏初となる1マイル（1.609km）の部の設立、可児シティマラソン初となる小学生のタイムレースの部を設けた。

10kmの部314人、5kmの部89人、1マイルの部99人、1マイルジョギングの部352人の合計854人の参加申込みがあり当日は788人が参加し盛大に開催した。

◇指導者講習会

加盟競技団体・スポーツ少年団、地域部活の指導者および保護者を対象に選手、子どもたちの主体性を伸ばし、新しい時代にふさわしい指導方法の心得や実践に役立つような指導方法を学ぶ「実践！グッドコーチング：プレーヤーの主体性を伸ばすスポーツ指導」と題し講習会を開催した。講師に大阪体育大学スポーツ科学部スポーツ科学科教授の土屋裕睦氏をお招きし、69名の参加があった。

◆会議関係

◎第1回定時理事会 5月23日(木)

- ・議事録署名人の選出
- ・令和5年度事業報告及び計算書類
- ・特定費用準備資金の積立
- ・令和6年度公益財団法人可児市体育連盟補正予算
- ・役員賠償責任保険契約
- ・公益財団法人可児市体育連盟役員および評議員の選任
- ・令和6年度第1回定時評議員会
- ・令和6年度第2回定時評議員会の招集

◎第1回可児シティマラソン委員会 6月5日(水)

- ・第41回マラソン大会の実施
- ・同時開催イベント(おもてなし)

◎第1回定時評議員会 6月8日(土)

- ・令和5年度事業報告及び計算書類
- ・令和6年度公益財団法人可児市体育連盟補正予算
- ・公益財団法人可児市体育連盟役員(理事)の選任
- ・公益財団法人可児市体育連盟役員および評議員の選任

◎第1回可児駅伝実行委員会 7月29日(月)

- ・開催要項
- ・コース
- ・予算
- ・役員

◎第2回可児駅伝実行委員会 11月26日(火)

- ・申込状況
- ・実施要項

◎第1回臨時理事会(書面表決) 12月20日(金)

- ・公益財団法人可児市体育連盟一般職員就業規程の一部改正

◎総務委員会 1月15日(水)

- ・第44回可児市総合体育大会被表彰者(令和6年)の選考

◎第2回可児シティマラソン委員会 1月21日(火)

- ・申込人数
- ・マニュアル
- ・交通規制

◎第2回定時理事会 1月29日(水)

- ・令和6年度公益財団法人可児市体育連盟補正予算
- ・令和7年度公益財団法人可児市体育連盟事業計画及び収支予算
- ・令和6年可児市体育連盟表彰者
- ・令和6年度第2回定時評議員会
- ・令和7年度第1回定時評議員会の開催(招集)

◎第2回定時評議員会 2月1日(土)

- ・令和6年度公益財団法人可児市体育連盟補正予算
- ・令和7年度公益財団法人可児市体育連盟事業計画及び収支予算

スポーツ活動がコロナ禍前の水準に戻り切っていない中、様々な活動をスポーツと捉え、多様な関わり方や楽しみ方が求められるようになってきました。

幅広い市民を対象に、体力の保持増進、心身の健全な発達と生きがいのある市民生活を送れるよう、快適で安全なスポーツ活動ができる環境と場を提供し、令和6年度もさまざまなスポーツ教室を企画し開催しました。

また、可児シティマラソンにおいては、中部圏初となる1マイル（1.609km）の部を新設し、関係各位の協力を得て、事故もなく盛大に開催できました。

令和6年度は、可児市体育施設指定管理者として3年目となる年でしたが、これまで培った経験と知識を集約し、これまで以上に気を引き締め、管理・運営に尽力し、一人でも多くの皆様が「スポーツ」に対して興味・関心を持ち、“する・みる・支える”の観点で多様なスタイルでスポーツに参加していただき、スポーツを楽しむ機会を提供できるよう、また、安全で快適な施設運営と管理に努めてまいりました。

当連盟が設立以来築き上げてきた加盟団体との組織体制を更に拡大・充実させ、「一市民一スポーツ」を念頭に「競技スポーツの振興と競技力の向上」「生涯スポーツの普及と振興」に資し、コミュニティスポーツの振興や、市民の体力の向上と健康増進を図るスポーツ愛好者を広げ、スローガンである「示せ躍進 広げようふれあい 可児市体連」をモットーに『住みごこち一番・可児』のための積極的なスポーツ事業推進に向けて努力してまいります。